

圧力測定  
フィルム プレスケール 活用事例

[No.21]

## 測定対象



カバーガラス貼り合わせ装置

## 目的

カバーガラス貼り合わせの  
均等圧確認

## 成果

品質向上

不良低減

調整時間短縮

## 業種

タッチパネルメーカー・液晶パネルメーカー

## 対象製品例

スマートフォン  
タブレット端末

## 用途

タッチパネルや液晶パネルへカバーガラスを貼り合わせる際の  
ローラー圧の均一性をチェック

## 課題

携帯電話などの液晶パネル、スマートフォンや車載ナビゲーション及びノートPCなどのタッチパネル、電子書籍端末などの電子ペーパーを用いた製品の多様化によって、パネルに硬いカバーガラスなどを貼り合わせる必要性が高まってきている。硬い素材同士を精度良く貼り合わせる必要があるが、貼り合わせの圧力が不均一な場合には気泡混入などの不具合が発生する。

## 測定

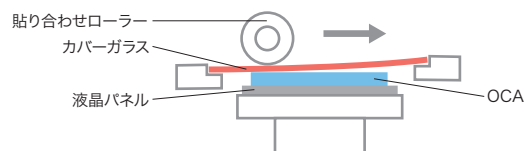
## 使用製品: プレスケール(極超低圧用LLLW)

プレスケールを吸着テーブルと貼り合わせローラーまたは液晶パネルやタッチパネルと貼り合わせローラーとの間に挟み、通常の条件で加圧。プレスケールを取り出して発色状態を判定。吸着テーブルと貼り合わせローラーがバランス良く設置されているかについて簡便に確認することができる。

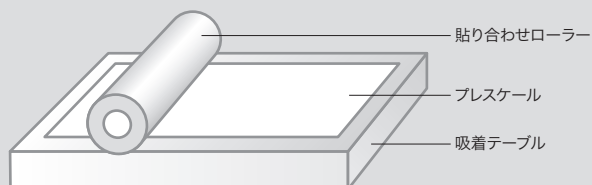
## ■カバーガラス貼り合わせ装置

大気Bend方式貼合せ装置  
写真提供: 株式会社FUK 様

## ■貼り合わせ部



## ■プレスケールによる圧力分布測定



## 結果 (イメージ)

### 【不良】

圧力が不均一にかかっている。



### 【正常】

圧力バランスが均一で良好な結果である。



## 導入効果

### ● 品質ロス効果

品質異常を未然に防ぎ、歩留まりが向上。

### ● 時間ロス効果

設計時やメンテナンス時のあたりの均一性確認を短時間で出来る。

#### プレスケールを使わない場合

貼り合わせ結果から推定するしかなく、試行錯誤を繰り返しての調整となる。**材料ロスや設計調整の時間ロスが発生する。**

#### プレスケールを使用した場合

圧力分布を実際の使用条件で確認可能。圧力の均一性を未然に確認することで、**品質向上と設計調整時間短縮を実現。**

プレスケールの詳細は ▶▶▶ <http://fujifilm.jp/prescale/>

※本カタログに記載の仕様および性能は、改良のため予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。使用している画像はイメージであり、実際に測定したものと異なります。

富士フイルム株式会社

産業機材事業部 / 〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3

Email [prescale-info@fujifilm.co.jp](mailto:prescale-info@fujifilm.co.jp)

URL <http://fujifilm.jp/business/material/prescale/index.html>

<https://fujifilm.jp/business/material/prescale/promotion/index.html>